



技術シンポジウム「チャレンジ 新技術 未来の高速道路に向けて」を開催

九州大学大学院工学研究院は、平成 29 年 10 月 30 日（月）に天神イムズにて、技術シンポジウム「チャレンジ 新技術 未来の高速道路に向けて」を開催します。本シンポジウムでは、本学教員や交通インフラ関係者が、交通インフラに求められる姿について講演を行います。

我が国にはじめて高速道路が建設されて半世紀、社会的なニーズに合わせ変化しながら発展してきました。時代を追うごとに人やモノは活発に交流し、高速道路は国土の骨幹を担う社会基盤として機能しています。一方で、近年は巨大地震や集中豪雨による大規模災害の発生など、高速道路を取り巻く環境はより厳しくなりました。さらに、高速道路の老朽化も進み、安全・安心な高速道路の実現に向けて、その対応に迫られています。本シンポジウムでは、こうした状況に対応するため、未来の社会を支える高速道路に必要な新技術について考えます。

【実施概要】

- [日 時] 平成 29 年 10 月 30 日（月）13:30～17:00（13:00 開場）
- [会 場] 天神イムズ 9 階 イムズホール（福岡市中央区天神 1-7-11）
- [参加費] 無料
- [定 員] 400 名（定員になり次第締切）
- [主 催] 九州大学
- [共 催] 西日本高速道路株式会社（NEXCO 西日本）
- [後 援] 国土交通省九州地方整備局、公益社団法人土木学会西部支部
公益社団法人地盤工学会九州支部、一般社団法人九州橋梁・構造工学研究会
一般社団法人建設コンサルタンツ協会九州支部

【プログラム】

- 13:30～13:35 開会
- 13:35～14:05 講演『高速道路の新たな技術的取り組み』
前 邦彦（西日本高速道路(株) 建設事業本部 建設事業部長）
- 14:05～15:05 講演『応力発光技術を用いた鋼道路橋の疲労と腐食の最先端損傷評価』
徐 超男（Chao-Nan Xu）（産業技術総合研究所）
- 15:05～15:25 休憩
- 15:25～15:55 講演『ウルトラファインバブルの界面工学的理解と応用』
田中 敬二（九州大学大学院工学研究院応用化学部門 教授）
- 15:55～16:25 講演『3次元データによる高速道路トンネルおよびのり面の維持管理手法の提案』
三谷 泰浩（九州大学大学院工学研究院 附属アジア防災研究センター 教授）
- 16:25～16:55 講演『高速道路リニューアルプロジェクトについて』
本山 和幸（西日本高速道路(株) 九州支社 建設・改築事業部 改築課長）
- 16:55～17:00 閉会

【申込方法】

技術シンポジウム受付フォームからお申し込みください。参加証を当日、受付にご提出ください。
URL : <http://www.doc.kyushu-u.ac.jp/nexco/>
申込締切は 10 月 23 日（月）です。

【お問い合わせ】

九州大学技術シンポジウム事務局
NEXCO 西日本コンサルタンツ(株) 福岡事業所（古賀、狩山）
〒812-0013 福岡市博多区博多駅東二丁目 17-5 A.R.Kビル 510号
TEL : 092-260-1314 FAX : 092-260-1315
E-mail : f.koga@w-nexco-consul.co.jp / h.kariyama@w-nexco-consul.co.jp

チャレンジ 新技術 未来の高速道路に向けて

九州初の高速道路
(九州道 植木IC~熊本IC) (S.46)



関門橋の開通
(S.48)



九州道と福岡都市高速の直結
(太宰府IC) (H.11)



4車線化事業
(長崎道 平間橋) (H.29)



日時

2017年10月30日(月)
13:30~ (開場13:00)

場所

天神イムズ9 F イムズホール
(福岡市中央区天神1-7-11)

定員 400名(先着順)

参加費 無料

プログラム

- 13:30~13:35 開会挨拶
- 13:35~14:05 『高速道路の新たな技術的取り組み』
前 邦彦 (西日本高速道路(株) 建設事業本部 建設事業部長)
- 14:05~15:05 『応力発光技術を用いた鋼道路橋の疲労と腐食の最先端損傷評価』
徐 超男 (Chao-Nan Xu) (産業技術総合研究所)
- 15:05~15:25 休憩
- 15:25~15:55 『ウルトラファインバブルの界面工学的理解と応用』
田中 敬二 (九州大学大学院工学研究院 応用化学部門 教授)
- 15:55~16:25 『3次元データによる高速道路トンネルおよびのり面の維持管理手法の提案』
三谷 泰浩 (九州大学大学院工学研究院 附属アジア防災研究センター 教授)
- 16:25~16:55 『高速道路リニューアルプロジェクトについて』
本山 和幸 (西日本高速道路(株) 九州支社 建設・改築事業部 改築課長)
- 16:55~17:00 閉会挨拶

申込方法

技術シンポジウム受付フォームからお申し込み下さい。
参加証を当日、受付にご提出ください。
URL : <http://www.doc.kyushu-u.ac.jp/nexco/>

申込締切

10/23 (月)
定員になり次第締切り

問合せ先

NEXCO西日本コンサルタンツ(株) 福岡営業所 古賀・狩山
TEL : 092-260-1314
E-mail : h.kariyama@w-nexco-consul.co.jp



*主催/九州大学 *共催/西日本高速道路(株)
*後援/国土交通省九州地方整備局 (公社)土木学会西部支部
(公社)地盤工学会九州支部 (一社)九州橋梁・構造工学研究会
(一社)建設コンサルタンツ協会九州支部

技術シンポジウム チャレンジ 新技術 未来の高速道路に向けて

我が国にはじめて高速道路が建設されて半世紀、社会的なニーズに合わせ変化し発展してきました。時代を追うごとに人やモノは活発に交流し、高速道路は国土の骨幹を担う社会基盤として機能しています。一方で、近年は巨大地震や集中豪雨による大規模災害の発生など、高速道路を取り巻く環境はより厳しくなりました。さらに、高速道路の老朽化も進み、安全・安心な高速道路の実現に向けて、その対応に迫られています。本シンポジウムでは、こうした状況に対応するため、未来の社会を支える高速道路に必要な新技術について考えます。

■ 講演者 略歴 ■

前 邦彦 (まえ くにひこ)

西日本高速道路(株) 建設事業本部 建設事業部長



昭和34年広島県出身
昭和59年日本道路公団へ入社後、関西支社神戸工事事務所長、本社人事部調査役、九州支社建設事業部長を歴任。
その後、本社経営企画本部情報システム部長を経て、平成26年より現職。

徐 超男 (Chao-Nan Xu)

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 総括研究主幹
応力発光技術コンソーシアム会長 兼任 九州大学 総合理工学府 教授



平成3年九州大学大学院博士後期課程修了(工学博士)の後、福岡大学助手、九州工業技術研究所主任研究官、産総研研究チーム長等を経て現職。
平成13年~17年さきがけ研究者兼任、JST-CREST代表研究者、SIP研究責任者、さきがけ領域アドバイザー、応力発光法標準検討委員長等併任。主な著書は、「応力発光による構造体診断技術」など。

田中 敬二 (たなか けいじ)

九州大学 大学院工学研究院 応用化学部門 教授



平成9年九州大学大学院工学研究科機能物質化学専攻博士後期課程修了(博士(工学))の後、日本学術振興会特別研究員(PD)、ウイスコンシン大学マジソン校博士研究員、日本学術振興会特別研究員(COE)を歴任。その後、平成12年より九州大学大学院工学研究院助手、平成17年より同大学助教授、准教授を経て、平成21年より現職。
専門は、高分子物性、界面科学

三谷 泰浩 (みたに やすひろ)

九州大学 大学院工学研究院 附属アジア防災研究センター 教授



平成3年九州大学工学研究科土木工学専攻修士課程修了後、民間会社(建設会社)に勤務。退職後、平成9年より九州大学工学研究院助手、平成11年より同大学助教授を経て、平成25年より現職。
専門は、岩盤工学、地圏環境工学をベースに防災システム、地理空間情報の利活用に関する研究を行っている。

本山和幸 (もとやま かずゆき)

西日本高速道路(株) 九州支社 建設・改築事業部 改築課長



昭和40年長崎県出身
昭和58年日本道路公団へ入社。
本社事業開発グループ、九州支社事業開発室サプリーダーを歴任。その後、熊本高速道路事務所で工事長として九州中央自動車道の建設に従事し、平成28年より現職。

<会場案内図> 天神イムズ9F イムズホール



【申込書】

■会社名(所属先)			
■氏名			
■電話番号		■FAX番号	
■メールアドレス			

* こちらの申込書からFAXでも申し込めます。参加者ごとに申込みをお願いします。

* FAXで送信される参加証を、当日、受付にご提出下さい。

(申込先/NEXCO西日本コンサルタンツ(株) 古賀・狩山 FAX: 092-260-1315)